

教科	福祉		科目	手話	
単位数	2単位	開講年次	3	使用教材	教科書「今すぐはじめる手話テキスト聴さんと学ぼう」 (財団法人全日本ろうあ連盟出版)
分類・帯	食と福祉系列・R2				
科目説明	聴覚障がい者の暮らし、文化、活動について理解し、実習を通して手話の基礎を学習する科目です。				
選択生徒像	将来、福祉・看護関連の専門職を目指している生徒に参考になる科目です。 福祉分野に興味関心があり、積極的に取り組める生徒。				
選択条件	なし				
備考	外部講師による授業です。 恥ずかしがらずに、積極的に取り組める人でないと授業についていくことができません。				
目標	様々な日常生活場面における聾者との手話でのコミュニケーションの仕方を学ぶとともに、聾者について理解を深め、基礎的な手話の能力を身に着ける。				
評価方法	知識・技能: 思考・判断・表現: 主体的に学習に取り組む態度=3:4:3 ・授業態度 ・学習プリント ・定期考査 ・実技観察				
学期	月	単元		指導内容	
前期	4	聴覚障がい者の理解		コミュニケーション方法を学ぶ。	
	5	自己紹介 聴覚のしくみ		自己紹介ができる。 難聴の種類と特徴を理解する。	
	6	日常生活における手話表現①		場所に関する手話の語彙を学ぶ。 疑問文の表現と表情を習得する。	
		前期中間考査			
	7	日常生活における手話表現② ・手話歌		空間の使い方を理解する。 人の手話を読み取ることができる。	
		9	日常生活における手話表現③		都道府県の手話の習得 手話での会話を広げる
前期期末考査					
後期	10	日常生活における手話表現④		手話での会話を広げる。	
	11	質問の手話表現		聾者との交流に向けて、習得した手話が活用できるようにする。	
		後期中間考査			
	12	まとめ①		聴覚障がい者との関わりについて考える。	
		1	まとめ②		手話通訳ができる力を身に付ける。
	2		学年末考査		
3					